



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和7年 9月16日 No.10
園長 安藤賢治



心の豊かさ ～好奇心で感じる～

「心の豊かさ」は、時代や社会背景、個人によって様々であり、絶えず変化していき、この先の未来においては、さらに多様化していくもの (JTグループ)

～育っていく子らが、自身で感じて、ず～っと自分のものにしてほしい～



<鬼のゆく道>

“心の豊かさ”って、なんだ？



- ・登場編 お地蔵様を洗っていて「心が洗われるんだ。」
…人の心を知りたくなった鬼は、旅に出ました。
- ・少女編 怖い顔の鬼に「とりあえず 笑おっか。」
「できるじゃん。」ご褒美の花輪
…初めて笑いひとつ心の豊かさを知りました。



- ・茶屋編 お団子をもった男女が「分け合うことかな。」
「分けたら減るだろ。」
「でも、うれしいが増えるでしょ。」
…椅子の中央に 嬉しさは、分け合うと増える。
- ・バス編 こどもがお礼 (おじぎ) 「感謝することかなあ。」
「教えてくれて、ありがとうございます。」
…されてうれしいことをしてみよう…と。



※自分だけでは、気づけないことも 教えてもらえば、「気づくことができる」。【キーパーソンの存在】大前提に「知りたい」自分 (鬼さん) がいるのです。こどもの世界も、「知りたい」がいっぱい。

…純粋に、**「知りたい」「やってみたい」!!!**

➤こどもは(大人だって)新たな世界に、ワクワクしている。やってみたら…
*できるが増えると、うれしくなって、また次へ進んでいく。
*できなかったも、成長。

<好奇心>

この夏 視聴した講演会のテーマと重なります。

塩瀬隆之氏 (京大総合博物館 准教授)

*** 幼稚園の砂場で守る創造性への自信
～好奇心の前では、みな平等～**



好奇心が保障されると安心して成長できる。こどもが好奇心を発揮できる場を保障していける大人に。

◆幼稚園で、“心の豊かさ”を求めて… (3人の担当が、感じた瞬間です)



た)どろんこ遊びの池で遊ぶお友達
「どんどん水を入れてあげるね」
* 喜ぶことをやってあげたい



ひ)世界一周サーキットでの挑戦
「ウエイト」&「がんばれ～」
* 一緒にがんばるんだ(応援)



な)Bブロックを連結して、長く長く
「すご～い、どこまで転がるかなあ」
* 気持ちが同じだと嬉しいが広がる